

神奈川県での死亡野鳥は 高病原性鳥インフルエンザと確定！！

先日、衛生情報No.28でお伝えした神奈川県伊勢原市における死亡野鳥は、高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）であると確定しました。今シーズン初となります。

飼養衛生管理基準を再点検し、野生動物侵入防止や消毒などの発生予防対策を徹底して下さい。

<経緯>

9月26日

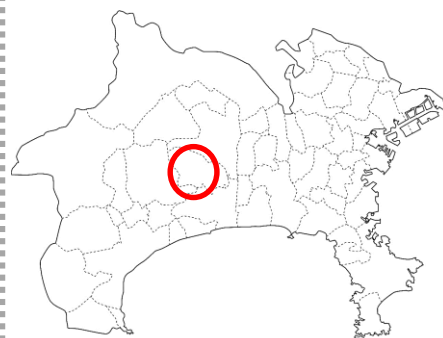
- ・神奈川県伊勢原市で前日に衰弱した状態で回収したハヤブサが死亡。
- ・簡易検査でA型鳥インフルエンザウイルスを検出。

9月29日

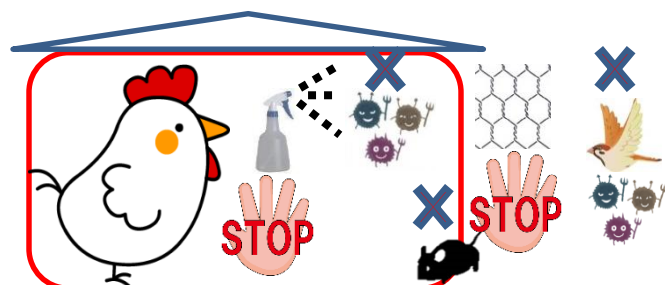
- ・遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）と確定。

<対応>

- ・野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルを9月29日付けで対応レベル2に引き上げ、監視強化。



◆渡り鳥の飛来が始まる前に警戒期に入りました。
例年よりも早い時期ですが、発生防止対策を再点検し徹底して下さい。



- ・野生動物対策徹底！
- ・鶏舎出入口や周辺消毒徹底！
- ・対策の点検・補修・改善！
- ・毎日の健康観察！
- ・早期発見、早期通報！

毎日の健康観察で異常を認めた場合は、直ちに通報願います。

京都府中丹家畜保健衛生所 福知山市字半田371-2
TEL 0773-25-1860 FAX 0773-25-1861
(休日・夜間は転送されます)